

# 安全ニュース



公益社団法人 綾瀬市シルバー人材センター 安全・適正就業委員会 24-05号

## 入選おめでとうございます

神奈川県シルバー人材センター連合会に応募した安全就業標語で、

当会員の**花木和文様**の応募作品が佳作に入選されました。

作品内容は、 「**いとわずに 目くばい・声かけ 防ぐ事故**」 です。 花木様には、連合会の定時総会で賞状と記念品が授与されます。

#### 全国シルバーからの重篤事故報告(2月分)・・・・・

- 1. 73歳男性。直径30センチ弱のまきの木をチェーンソーで伐採作業中、木が縦にさけ倒れて体に当たり、脊髄2個所と頸椎を骨折した。
- 2. 80歳男性。花壇周りのゴミを回収する為、車道側でしゃがんでいたところ手前に駐車していた配送車の運転手が気付かず前進した為、会員と接触。骨盤骨折による出血で死亡する。

## 【安全適正就業委員会からお願い】

チェーンソー作業や道路脇の花壇周りでの作業はどこにでもある作業です。

今一度基本の確認をしましょう。チェーンソーで伐木する際は必ず『受け口(切り込み)』 を入れてください。道路脇の近くで作業する時は、車道には立ち入らないことを徹底してくだ さい。

## 4月の**綾瀬シルバーパトロールの結果**について

企業内で作業しているところと、剪定の現場を回ってきました。企業内では、発注者からの要請内容が守られていない、とか聞き入れて貰えないという問題が上がっていました。決して自分勝手な判断で作業することの無いように気を付けてください。

剪定現場では、脚立の転倒防止など安全に配慮していることが伺われました。継続して 安全に作業されますようお願いします。

「いとわずに 目くばい・声かけ 防ぐ事故」「いとわずに 目くばい・声かけ 防ぐ事故」